

## 第 27 回日本バイオインフォマティクス学会評議員会議事録

日 時：平成 22 年 3 月 29 日(月)15:00～17:00

場 所：東京大学医科学研究所総合研究棟 8 階会議室

参加者：後藤(会長)、松田(副会長)、有田、白井、本野(幹事、評議員)、  
中井謙太、平川(幹事)、秋山、江口、金久、矢田、金谷、  
木下聖子、須山、富井、中村、野口、阿久津、浅井、大林、  
久原、佐藤、清水、関嶋、瀬々、中井雄治、米屋(評議員)、渋谷  
(幹事、議事録)、鈴木(事務局)

### 1. 新任評議員の紹介

新任の評議員の紹介があった。

### 2. 平成 21 年度認定試験事業報告

中井幹事より認定試験事業に関して報告があった。

全国 6 か所の会場で開催し、161 名の受験登録者があった。出題ミス等があり、追加合格があった。

### 3. InCoB について

中井幹事より、国際会議 InCoB (International Conference on Bioinformatics)の日本での開催について報告があった。JSBi からも協賛する予定。

### 4. GIW2009 について

事務局鈴木より、GIW2009 の開催について報告があった。参加者も多く、JSBi からの支出はわずかとすることができた。

### 5. 2010 年日本バイオインフォマティクス学会年会について

2010 年の年会案について、久原評議員より報告があった。

### 6. 学会サーバの移行について

平川幹事より学会 HP の改良およびサーバの移行に関して報告があった。

(株)デジタルシープラーニングに業務を委託し、現在作業を進めている。また、Genome Informatics Online を JST の J-Stage に移設を計画している。会員データベースについては、新サーバ移設ではなく、ローカル PC あるいは他のサービス等を検討する。また、クレジットカード決済の移設に関しては、コストとのトレードオフを今後検討する。また、メールサーバに関しては、SPAM 対策を施す予定である。

また、松田副会長より、学協会情報発信サービスについて報告があった。

#### 7. 平成21年度会計中間報告

事務局鈴木より、21年度の会計の中間報告があった。

#### 8. 研究会活動報告

事務局鈴木より研究会および地域部会の活動に関して報告があった。

オントロジー研究会が閉会予定となっている。また、東北部会の新部会長として木下賢吾教授が就任した。

九州地域部会は、次期会長が決定するまで暫く休会することになった。

また、白井幹事より関西部会に関して報告があった。

また、応募要項に関して、参加者のリスト等の提出を義務付けることを検討する。

公募研究会に関して、活動内容の把握のため、参加者リストと配布資料を提出することになった。

#### 9. 夏の学校について

有田幹事より、夏の学校について報告があった。また、今後は夏の学校を公募型で募集していくこととなった。

#### 10. ニュースレターについて

ニュースレターについて白井幹事より報告があった。

#### 11. 学会の法人化について

後藤会長より、学会の法人化に関するワーキンググループの検討結果の報告があった。

2012年度に公益法人法が改正されるため、それにあわせ、学会を一般社団法人あるいはNPO法人としての法人化することが決定した。細部に関しては今後ワーキンググループ内でさらに検討していく。

#### 12. 平成22年度会長選出選挙

次期会長選挙が行われ、松田副会長が次期会長として選任された。

以上